

## macOS Big Sur(macOS 11.0)対応のドライバはありますか。

macOS Big Sur(macOS 11.0)には多くのセキュリティ機能が追加されています。

App Store からダウンロードしていないアプリケーションからコンピュータを保護するために、多くのセキュリティ機能を追加しています。そのため OS の特定の部分にタブレットドライバ関連の機能がアクセスできるようにこのセキュリティ機能の設定を調整する必要があります。

macOS のセキュリティ機能の調整が行われるまでタッチとペンの入力は機能しません。

以下は、macOS Big Sur(macOS 11.0)にタブレットドライバをインストールする手順と、必要なセキュリティ機能の設置を調整する方法です。以下の手順に従ってお試しいただけますようお願いいたします。

### <目次>

- ・ステップ 1: タブレットドライバのバージョン確認 …p1

※ステップ 2 からは、ドライババージョンによりインストール方法が異なります。

どちらかのバージョンをひとつお選びください。

#### <タブレットドライバ 6.3.42-\*以降の場合>

- ・ステップ 2: タブレットドライバのインストール（セキュリティとプライバシーの許可含む）…p2～

#### <タブレットドライバ 6.3.41-\*の場合>

- ・ステップ 2: タブレットドライバのインストール …p7
- ・ステップ 3: セキュリティとプライバシーの許可 …p7～
- ・ステップ 4: 問題が解決しない場合、またはワコム関連項目がリストに表示されていない場合 …p10～

### ステップ 1: タブレットドライバのバージョン確認

macOS Big Sur(macOS 11.0)でタブレット製品を動作させるには、タブレットドライババージョン V6.3.41-x 以降の製品対応が必要になります。お手元の製品が対応製品かどうかを確認してください。タブレットドライババージョン確認とダウンロードは[こちら](#)

## <タブレットドライバ 6.3.42- \*以降の場合>

### ステップ 2: タブレットドライバのインストール（セキュリティとプライバシーの許可含む）

※タブレットドライバをダウンロードしインストーラーを起動しようとした際に、「"Install Wacom Tablet.pkg"の開発元を確認できないため、開けません」のメッセージがある場合は、[Control]を押しながらクリックし、macのショートカットメニュー（またはコンテストメニュー）「開く」をクリックしインストール手順を進めてください。

※タブレットドライバインストール中、セキュリティ設定（「アクセシビリティ」「入力監視」）を確認するよう複数回メッセージが表示されます。セキュリティ設定の確認は、タブレットドライバをインストールしてから最初の30分以内に行う必要があります。30分以上経過してしまい、様々な選択できずペンタブレットが正常に動作しない場合は、タブレットドライバを一旦アンインストール後、コンピュータを再起動の上、再度ドライバをインストールしなおしてください。

※お客様の環境や製品により、セキュリティ設定の内容、メッセージの表示回数、順番などは異なる場合があります。画面の指示に沿って進めてください。セキュリティ設定のメッセージが表示されずインストールが完了した場合は、後述の案内を参考に「システム環境設定」を開き、セキュリティ設定（「アクセシビリティ」と「入力監視」）2項目を確認してください。

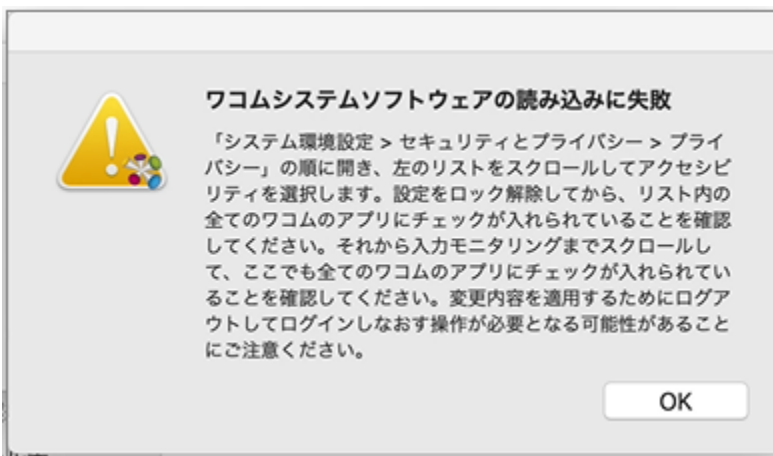
※セキュリティ設定途中で「インストールが完了しました」と表示された場合は、すべての設定完了後に画面は閉じてください。

### （インストール方法）

1. ステップ1でダウンロードしたタブレットドライバをダブルクリックし、インストールを進めます。
2. タブレットドライバインストール中、「システム環境設定」を開いて、セキュリティ設定を確認するよう、「ワコムシステムソフトウェアの読み込みに失敗」の複数回メッセージが表示されます。メッセージの都度、OKを押して画面の指示に沿って、必ずセキュリティとプライバシーの許可を進めてください。[拒否]にすると、タブレットとドライバが正しく機能しません。



- [com.wacom.IO Manager]に関するメッセージが表示されたら、「システム環境設定を開く」を押してください。
- 以下のメッセージが表示された場合は、「OK」を押して進めてください。



- [WacomTabletDriver]に関するメッセージが表示されたら、「システム環境設定を開く」を押してください。

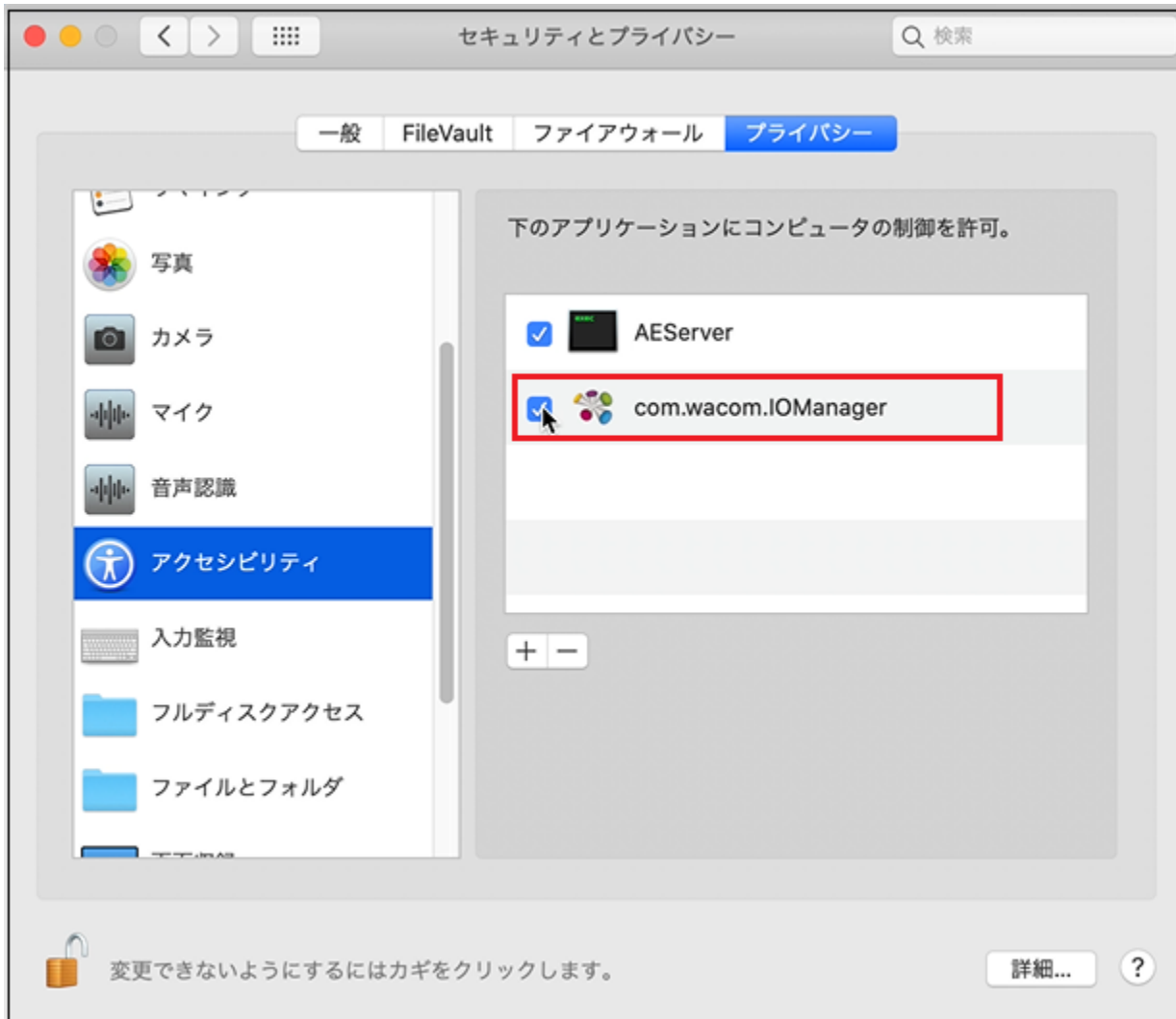


- 「システム環境設定」が開くまでそのまましばらくお待ちください。

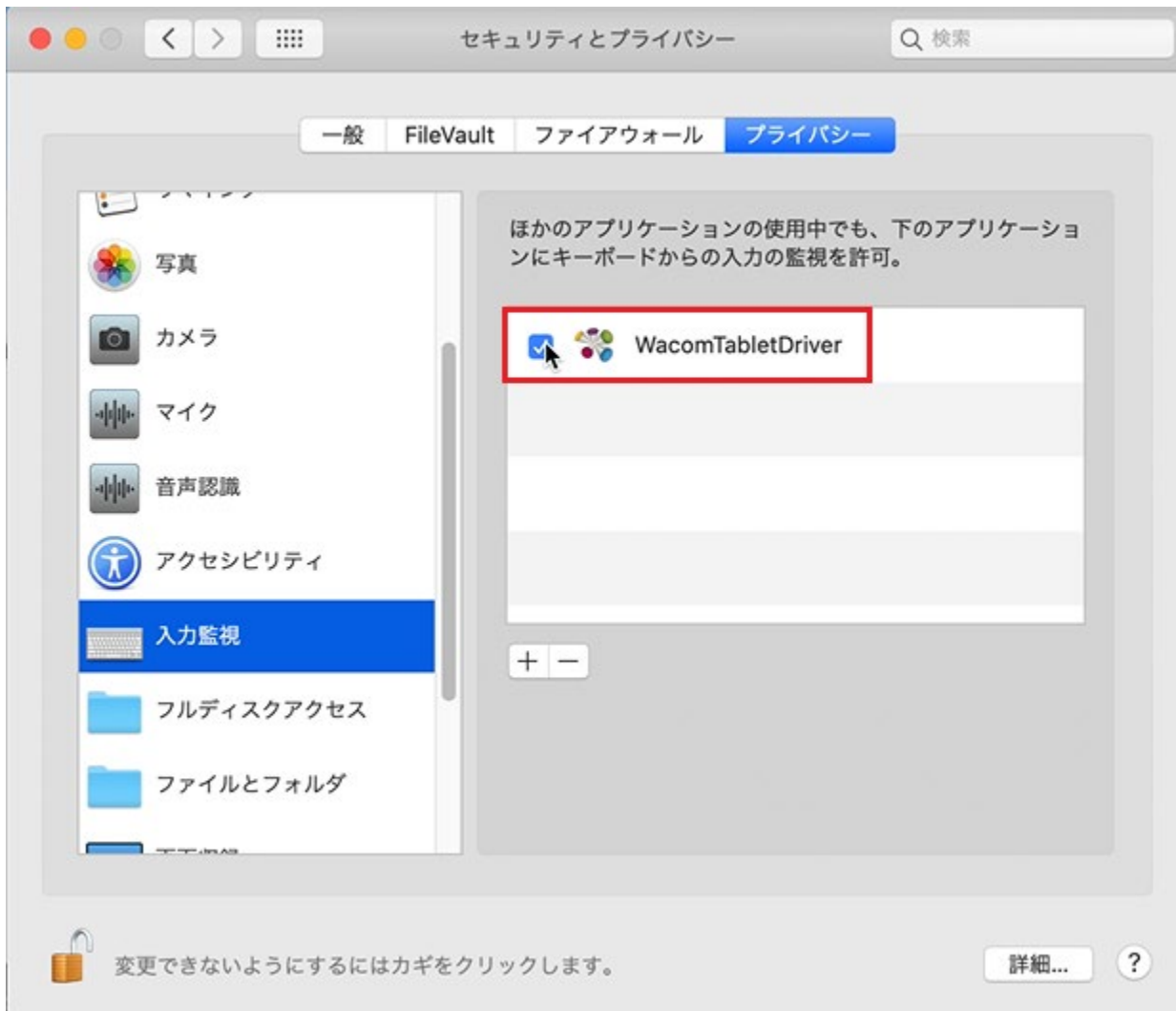
3. 「システム環境設定」が開きます。以下の2点を確認します。

上記の“com.wacom.IO Manager”に関するメッセージや「WacomTabletDriver」に関するメッセージが表示されない場合も、以下の2点を確認してください。

- ロックを解除し、[システム環境設定]→[セキュリティとプライバシー]→[アクセシビリティ]欄にて、“com.wacom.IOManager”にチェックを入れてください。



- ロックを解除したまま、今一度セキュリティ設定メッセージ「システム環境設定を開く」を押してください。[システム環境設定]→[セキュリティとプライバシー]→[入力監視]欄にて“WacomTabletDriver”にチェックを入れてください。



- 最後にロックを閉じ、「インストールが完了しました」画面を閉じてください。



4. タブレットドライバインストール後、ワコム製品をコンピュータ本体に直接接続してください。

## <タブレットドライバ 6.3.41- \* の場合>

### ステップ 2: タブレットドライバのインストール (セキュリティとプライバシーの許可含む)

V6.3.41-x 以降の最新のタブレットドライバをタブレットドライバダウンロードサイトからダウンロードします。  
タブレットドライバのインストールを開始します。

注 : タブレットドライバをダウンロードしインストーラーを起動しようとした際に、「"Install Wacom Tablet.pkg"の開発元を確認できないため、開けません」のメッセージがある場合は、[Control]を押しながらクリックし、mac のショートカットメニュー (またはコンテストメニュー) 「開く」をクリックしインストール手順を進めてください。

注 : タブレットドライバのインストールプロセス中にいくつかの許可を OS から求められた場合は、[許可]を選択してください。以下の作業は、タブレットドライバをインストールしてから最初の 30 分以内に行う必要があります。タブレットドライバのインストールから 30 分が経過してしまい、様々な選択できずペンタブレットが正常に動作しない場合は、タブレットドライバを一旦アンインストールしてから再インストールしなおしてください。  
タブレットドライバをインストール後、ワコム製品をコンピュータに接続します。

### ステップ 3: セキュリティとプライバシーの許可

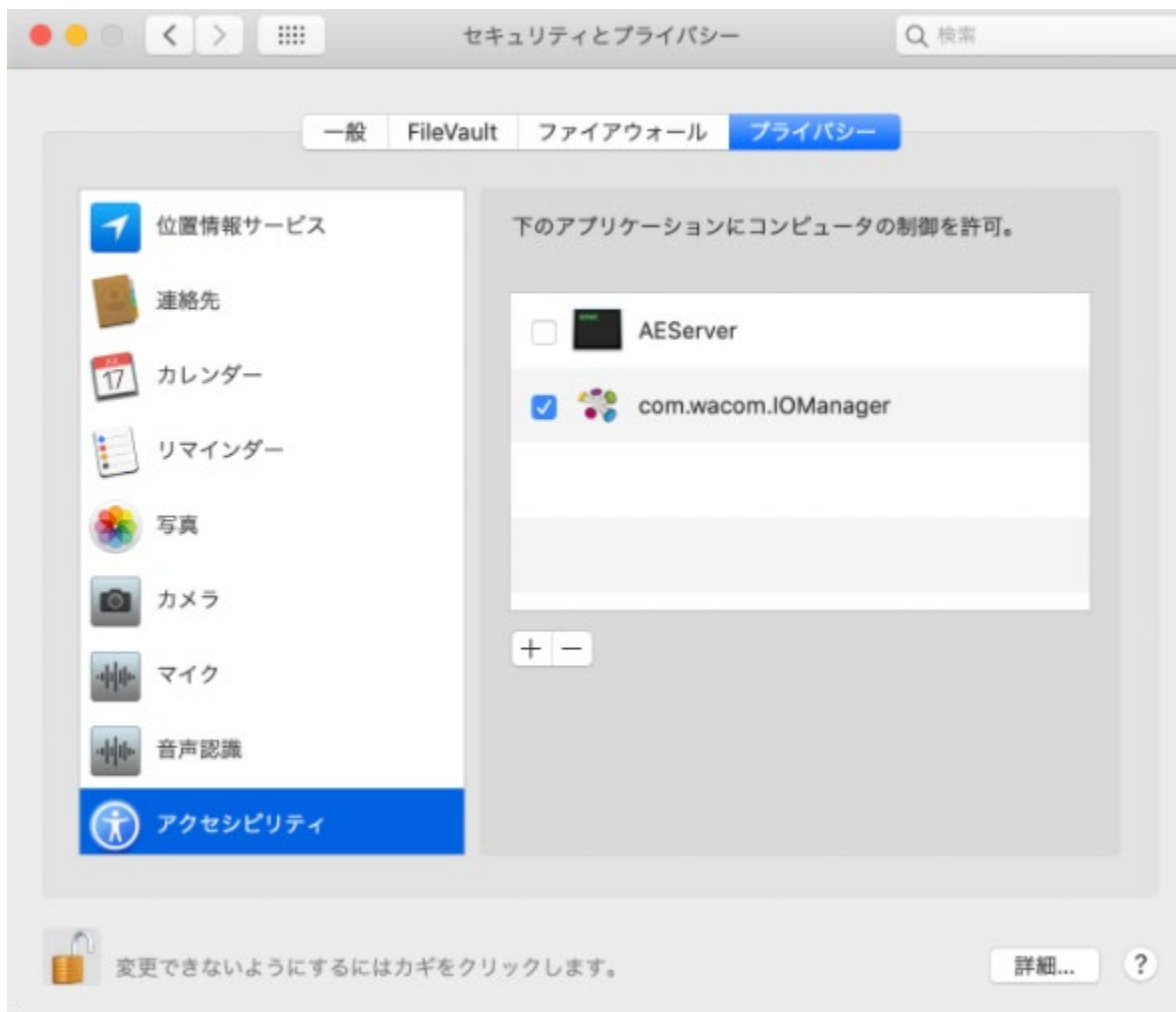
タブレットドライバインストール中に許可を求められなかった場合、またはタブレットドライバをインストール後にペンまたはタッチが正しく機能しない場合は、次の手順を実施します。

注 : いくつかの「許可」を許可するように求められそれを実行してペンまたはタッチが機能しない場合も以下の設定を実施してください。

- アップルメニュー→[システム環境設定]→[セキュリティとプライバシー]を選択します。
- [セキュリティとプライバシー] →[一般]タブに移動し、画面下、「ダウンロードしたアプリケーションの実行許可 : 」を「App Store と確認済の開発元からのアプリケーションを許可」にチェックが入っていない場合はチェックを入れます。
- [セキュリティとプライバシー]→[プライバシー]→[アクセシビリティ]を選択し、画面左下部にあるカギをクリックして変更します。パスワードを設定している場合はユーザー名とパスワードを入力するように求められます。
- 表示されたリストで、リストされているワコム関連の項目にチェックが入っていることを確認します。(com.wacom.IOManager など) その上でカギを閉じます。

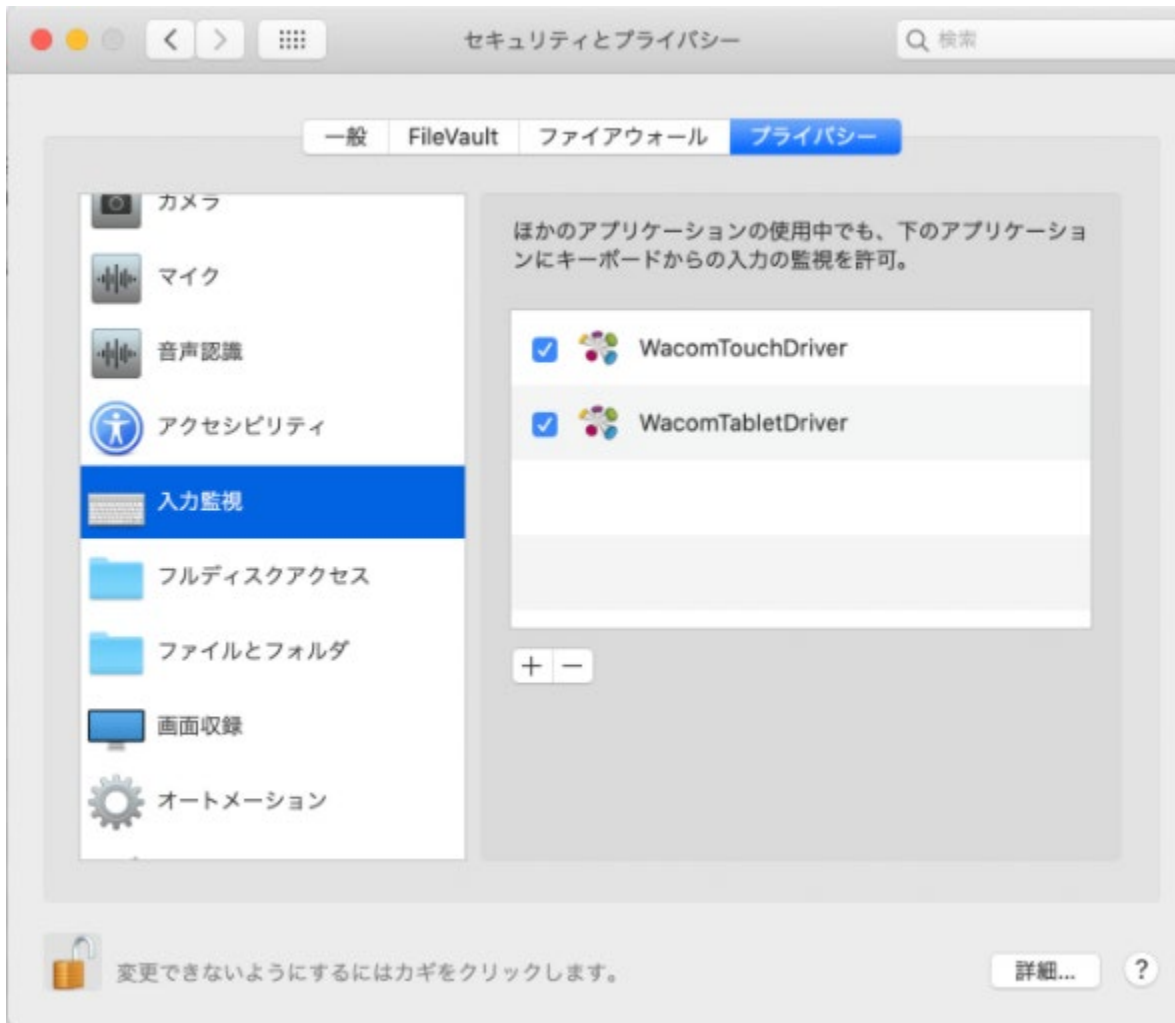
※表示されたリストでご利用のアプリケーションがあればチェックが入っていることを確認してください。

※以下の「アクセシビリティ」欄にワコム関連項目がリストされていてもペンまたはタッチが機能しない場合、ワコム関連項目を選択し、「-」記号をクリックし削除します。次に、コンピュータを再起動、ステップ 4 に進みます。



- 一旦ワコム製品の動作に必要なタブレットドライバ機能を、[入力監視]に設定するために[ワコムデスクトップセンター]を開きます。接続中のワコム製品のデバイスを選択し、任意の設定（ペン設定など）に移動し、タブレットドライバの存在を認識させます。
- [セキュリティとプライバシー]→[プライバシー]→[入力監視]までスクロールし、ワコム関連項目（WacomTabletDriverや Wacom TouchDriver、FirmwareUpdaterがあれば追加）のチェックマークをすべて追加します。





•注：入力監視で項目を追加すると、変更が機能する前にアプリケーションを終了する必要があることを通知するメッセージが表示されます。タブレットとドライバは再起動するまで正しく動作しないため、すべて設定が完了した後は、コンピュータを再起動する必要があります。

- [セキュリティとプライバシー]→[プライバシー]→ [ファイルとフォルダ]まで下にスクロールし、ワコムデスクトップセンターにある項目にチェックを入れファイルとフォルダへのアクセスを許可します。
- コンピュータを再起動します。

## ステップ 4:問題が解決しない場合、またはワコム関連項目がリストに表示されていない場合

これらのタブレットドライバ機能が[アクセシビリティ]と[入力監視]内にリストされていない場合は、[セキュリティとプライバシー]の設定を開いたまま以下の作業を行ってください。

### <com.wacom.IOManger の追加>

- デスクトップをクリックして「Finder」をアクティブにします（左上のリンゴのマークの右側の表示が「Finder」に変わります） Command + Shift + G を押します。
- 「/ライブラリ/PrivilegedHelperTools/」と入力し、[移動]を押します。[PrivilegedHelperTools] フォルダの中から com.wacom.IOManger を見つけます。  
ファイルを右クリックして「情報を見る」を選択、もしくはファイルを選択してメニューバー内の「Finder」を押して「情報を見る」、もしくは「Command+i」でファイルの情報を開きます。
- ロックの項目にチェックが入っていないことを確認し、引き続き許可ファイルであることを確認します。com.wacom.IOManger を[セキュリティとプライバシー]→[アクセシビリティ]の下のリストにドラッグアンドドロップします。
- com.wacom.IOManger が新しい項目として表示されチェックが入っていることを確認してください。

※確認できない場合は、macOS に問題がある可能性があり、Apple 社のテクニカルサポートに「アクセシビリティ項目に追加ができない」とご相談ください。

- 設定を閉じてコンピュータを再起動します。

### <WacomTabletDriver]、[WacomTouchDriver] (タッチ搭載製品の場合) の追加>

- デスクトップをクリックして「Finder」をアクティブにします（左上のリンゴのマークの右側の表示が「Finder」に変わります）、Command + Shift + G を押すか、メニューバー内の「Finder」をクリックするもしくは[移動]をクリックして[フォルダーに移動]を選択します。
- 「/アプリケーション/Wacom Tablet/.Tablet/」と入力して、[移動]を押します。
- ワコムタブレットフォルダにアクセスします。ワコムタブレットフォルダ内で、「command + shift + .」（command キーと shift キーを押しながら、(ドット) を押し、隠しファイルを表示させます。
- [セキュリティとプライバシー]→[プライバシー]→[入力監視]を選択し、「.Tablet」フォルダから、WacomTabletDriver と WacomTouchDriver (タッチ搭載製品の場合) をリストにドラッグアンドドロップします。当該 WacomTabletDriver と WacomTouchDriver はタブレットドライバ V6.3.37 以前の場合は[/Library/ApplicationSupport/Tablet /]に格納されています。
- 設定を閉じてコンピュータを再起動します。

### <[ファイルとフォルダ]の確認>

- [セキュリティとプライバシー]→[プライバシー]→[ファイルとフォルダ]まで下にスクロールします。ワコムデスクトップセンターを見つけて、チェックが入っていることを確認します。

### <[オートメーション]の確認>

- [セキュリティとプライバシー]→[プライバシー]→[オートメーション]まで下にスクロールします。リストに表示されているワコム関連項目に全てチェックが入っていることを確認します。
- 「ワコムデスクトップセンター」が表示されていない場合は、「移動」→「アプリケーション」→「ワコムタブレット」→「デスクトップセンター」起動させ、ワコムデバイスを選択し、いずれかの設定（ペン設定など）に移動し、タブレットドライバの存在を認識させてください。